

JRC 加盟校として、自分たちのできることを。 能登半島地震 赤十字募金 生徒会活動 1月16日～19日

1月1日に発生した「能登半島地震」により、多くの方々が被災されました。ニュースでも報道されているように、被災地では現在も、生活の復旧、復興に向けての活動が行われています。

そこで、JRC（青少年赤十字）の加盟登録校である本校では、1月15日（月）の生徒会朝礼での生徒会本部からの呼びかけで、1月16日（火）から19日（金）までの一週間、朝の登校時間帯に募金活動を行うことにしました。急ぎよ始めた活動でしたが、多くの生徒・職員が募金に協力しました。ありがとうございました。

結果、総額 96,629 円を送ることができました。これは、日本赤十字社の「令和6年能登半島地震災害義援金」を通じて、被災した方々の支援に役立てていただきます。



私たちが加盟する青少年赤十字（JRC）には、3つの態度目標があります。それは、「気づき」「考え」「実行する」です。これは、社会の課題に「気づき」、ただ傍観するのではなく「考え」て、自分たちでできることをまずやってみる・実際に行動する＝「実行する」ことの大切さを表しています。今回、たくさんの生徒がそうした姿勢で参加してくれたことを嬉しく感じます。ありがとうございました。